國學院大學 人間開発学部へ推薦入学する皆さんへ

（ＡＯ・院友特選・指定校・系列校・協定校・スポーツ）

國學院大學 人間開発学部長 太田 直之

大学入試が本格化する直前、皆さんはすでに本学への入学を確定し、夢や希望をふくらませていることと思います。こうした皆さんに対し人間開発学部では、入学までの時間を有意義に使って４月からの勉学に備えてもらうことを希望しています。

大学入学時に学力診断試験で皆さんの基礎学力を確認します。近年、推薦系入学者の基礎学力低下が顕著となり、入学後の学修に支障をきたす例もみられるようになってきました。さらには、大学卒業前の就職活動、教員採用試験などの結果にも基礎学力が大きく影響することがわかっています。入学までの間に、高校までに学習した中でも、国語・英語はもちろんのこと、特に数学の基礎学力を定着させてください。

入学前教育としての課題

下記の 1. 全学共通課題 と 2. 学部共通課題 それぞれについて課題を作成し、提出してください。

1. 全学共通課題

同封別紙で案内されている入学前教育の「小論文」、「英語」および「数学」の３つの講座の中から**各自２つ以上を選択して受講**してください（小論文・英語・数学それぞれの学習の詳細、申込方法や問い合わせ先は、別紙参照）。

2. 学部共通課題

以下の**① 第 1 課題と ② 第 2 課題を提出**してください。① 第 1 課題は、全学科共通の課題探究です。② 第 2 課題は、初等教育学科と子ども支援学科は課題図書、健康体育学科は高校数学の復習です。なお、高校生においては課題の作成に際して所属校の教員の指導を仰いでください。

提出先、提出日、問い合わせ先

４月最初に行われる**入学者ガイダンスの「学科ガイダンス」にて提出する**ため持参すること。ルーム担当が提出状況を確認し、**未提出の者は入学後でも課題を行っていただきます**。

課題の申込や内容に関する問い合わせ先は以下の通りです。課題によって、問い合わせ先が異なりますので、お間違えのないようご注意ください。

・「小論文」、「英語」、「数学」講座について：入学課　Mail : exam@kokugakuin.ac.jp

・第 1 課題と第 2 課題について：人間開発学部 資料室　Mail : nin_siryo@kokugakuin.ac.jp
（メールには氏名と受験した学科名を記入してください。）

3. 学部共通課題

＜課題を行うにあたっての注意事項＞

あなたがどのような課題意識のもと、学部共通課題を通して何を学修し、何を考え、本学部での入学後の学びに向けて目的をより具体的にすることができたのかが伝わるリポートを期待しています。第 1 課題および初等教育学科・子ども支援学科の第 2 課題について、補助的ツールとして生成 AI を使用することは禁止しません。ただし、批判や検討なしに利用した場合、剽窃行為になる可能性がありますので、十分注意してください。生成 AI の回答のみを情報源としたり、生成 AI が作成した文章などをそのまま、または一部を修正して提出することはできません。書籍、論文、新聞記事、公的機関の Web サイトなどを根拠となる資料を必ず自分自身で確認してください。考察においては、何が重要と考えたのか、自分はどのように考えるのか、など、資料を基に自分自身で考察を深めて記載してください。なお、生成 AI を使用した場合は、本文末尾に使用した生成 AI・使用目的・使用方法を記載してください。

① 第 1 課題

「課題探究リポート」リポートテーマ：持続可能な開発目標（SDGs）について

「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」とは、2015 年 9 月の国連サミットで全会一致により採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。SDGs は以下の 17 の目標からなり、169 のターゲット（具体目標）と約 230 の指標によって構成されています。2030 年までの目標達成に向けて、社会では様々な取り組みが行われています。

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任、つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

上記の目標の中から、あなたが最も関心のある目標を一つ選びましょう。その目標に向けた取り組みは現在どのような状況にあり、今後どのようなことが必要だと考えられるか、調べてあなたの考えをまとめましょう。所定の用紙に作成すること。

◯課題探究リポートの書き方
①題名
調べてまとめた内容にふさわしい題名を 40 字以内で付けましょう。
②本文
次の項目（視点）を参考にして 1200 字程度で記述しましょう。

１．その目標はどのようなターゲット（具体目標）と指標によって構成されているのか。
選んだ目標を構成するターゲット（具体目標）と指標を調べ、簡潔に説明する。
２．その目標の達成に向けた状況は、現在どうなっているのか。
その目標の達成状況はどうなっているのかや、達成に向けて現在どのような取り組みが行われているのかについて、事例や既存の研究等を調べ、その内容を説明する。
３．持続可能なよりよい社会を目指すために、今後必要なことは何か。
調べた内容をもとに、持続可能なよりよい社会を目指すためにどのようなことが今後必要となるか、あなたの考えを述べる。

② 第 2 課題

学科によって課題内容が違うため、自身が入学する学科の課題を行ってください

初等教育学科・子ども支援学科

「課題図書リポート」

課題図書のリストの中から１冊を選び、内容を要約し、著者の主張や論点をまとめ、自分の意見や感想を述べる。所定の用紙に作成すること。

◯課題図書リポートの書き方
① 書誌情報（著者名、書名、出版年、出版社名）
例：國學院太郎「たまプラーザ暮らし」(2019) 田都出版
② 客観的な要約で自分の意見はまじえない（500 字程度）
章ごとの要約あるいは主要な部分の要約

③ 著者の主張の背景と意義（300 字程度）
本が書かれた経緯や根拠、論じ方や研究の方法の正当性 など
④ 自分の意見や感想、または、解釈や評価（300 字程度）
自分はどう考えるか。なぜそのように考えるか。自分の学びに活かせるか。検討が必要な点、おかしいと考える点 など

◆課題図書のリスト（初等教育学科・子ども支援学科）

図書のタイトル	著者（編著）	出版社
学びとは何か–〈探求人〉になるために	今井むつみ	岩波新書
教師の資質　できる教師とダメ教師は何が違うのか？	諸富祥彦	朝日新書
教育問題はなぜまちがって語られるのか？「わかったつもり」からの脱却	広田照幸　伊藤茂樹	日本図書センター
いじめを生む教室：子どもを守るために知っておきたいデータと知識	荻上チキ	PHP 新書
学校の戦後史	木村元	岩波新書
子どもはみんな問題児。	中川李枝子	新潮社
親権と子ども	榊原富士子，池田清貴	岩波新書
子どもが育つ魔法のことば	D.ノートル	PHP 文庫
こころと身体の心理学	山口真美	岩波ジュニア新書
じょうぶな頭とかしこい体になるために	五味太郎	ブロンズ新社

健康体育学科

「高校数学の復習」

参考書のリストの中から 1 冊を購入して問題を解く。参考書に解答を書き込むこと。また、提出する参考書の表に氏名を記入すること。

○課題への取り組み方

健康体育学科で開講される多くの授業では数学の知識と技能が必要となります。高校の課程で学ぶ、特に数学Ⅰの整式、方程式、関数、三角比とデータ分析の分野は必修です。入学前にもう一度学習し、あいまいなところをそのままにしないで、しっかりと定着させましょう。

参考書の最初の問題から解いていきましょう。簡単な問題であっても飛ばすことなく取り組みましょう。難しい問題は、教科書を使ったり数学の先生に質問したりして、きちんと理解することが重要です。何がわからないか、わかったことや重要なポイントなどを直接参考書に書き込んでみてもよいでしょう。

使用した参考書を提出することになります。解答は参考書に直接書き込みましょう。取り組んだ跡がわかるように、答えだけを書くのではなく、途中の計算過程も書いていきましょう。

◆参考書のリスト（健康体育学科）

参考書のタイトル	著者（編著）	出版社
はじめよう！高校　数学１	数研出版編集部	数研出版
やさしくはじめる高校数学１ 総復習ＢＯＯＫ	高校数学教育研究会	増進堂・受験研究社
高校数学Ⅰをひとつひとつわかりやすく。改訂版	学研プラス	学研プラス